

令和5年度 第1回富士見町上下水道審議会	
日 時	令和5年7月5日(水) 13:30 ~ 15:15
場 所	富士見町役場 4階全員協議会室
出席者	○富士見町上下水道審議会委員(10名) 出席 10人 欠席 0人 ○上下水道課(4名)
概 要	1 開 会 2 委員委嘱 3 あいさつ 4 会長、副会長の選出 5 諮問 6 協議事項 (1) 上下水道事業の現状と課題について(庶務経理係) (2) 施設更新状況の概要について 7 その他 8 閉会
会議資料	資料1 上下水道事業の現状と課題について 資料2 施設の更新状況の概要について 資料3 参考資料

協議内容	発言者	発言の要旨等
1 開会		出席者10名 審議会条例
2 委員委嘱	町長	名取町長から委員委嘱をした。(5名)から挨拶を行った。
3 あいさつ	町長	名取町長から挨拶を行った。
	課長	三井上下水道課長から挨拶を行った。
4 会長・副会長の選出	課長	会長に小倉議員、副会長に牛山議員を選出
5 諮問	町長	名取町長から、上下水道審議会小倉会長へ、「水道料金及び下水道使用料の見直しについて」諮問を行った。
6 協議事項	会長	これより議事の進行を進めさせていただきます。 (1) 上下水道事業の現状と課題について、事務局から説明をお願いします。
	事務局	資料「上下水道の現状と課題について」に基づき説明
	会長	(1) 上下水道事業の現状と課題について、ただいまの説明に対しましてご意見、ご質問はございますか。
	委員	休止制度について、どういう制度なのか説明してもらいたい。

事務局	富士見町では、水道を一時的に休む（基本料金がかからない）という制度がなく、基本料金はかかり続けます。この制度を設けることで、一時的に基本料金がかからなくすることができる制度です。
委員	休止制度を設けることで、事務手数料や手続きが簡素化されますか。
事務局	休止制度を設けることで、取扱件数は増加します。精算のための検針から請求そういった手続きが増えることとなります
委員	休止期間の基本料金はもらえないということですが。
事務局	休止期間中基本料金はもらえなくなります。たとえば別荘地については夏季に使用し、冬季は休止といった使い方が可能になります。それに伴い収益の減少が見込まれます。休止期間、収益の減少等を含め検討をしていきたいと考えています。
委員	アセットマネジメントやストックマネジメントなど、計画中に盛り込めていない数値があるようですが、諮問に対する答申には、その数値を含めた検討をするのでしょうか。
事務局	アセットマネジメント（水道事業）について数値は盛り込まれていません。ストックマネジメント（下水道事業）は令和6年までに作成する予定ですので、今回の答申には、現計画（施設更新計画）に対しての答申を出していただくようになります。
委員	人口について、社人研をベースに作成されたようですが、第6次総合計画では見直しがかかりましたが、今回は社人研を基に作成したということですか。
事務局	第6次総合計画が見直されましたので、その推計値を利用して作成をしています。
委員	資金の運用は考えていますか。
事務局	R4 に有価証券を購入しました。事業に影響のない範囲で有価証券等を活用しながら運営をしていきたいと考えています。
委員	人口が減ることで収入が減る、今後のメンテナンスや投資にかかるお金が少なくなるから、そのために改定をして準備をするということですか。
事務局	新しい浄水場の運転費用、またメンテナンス費用、施設更新に必要な資金も不足します。料金改定をして、準備をしていくことが必要と考えています。
委員	口径別料金体系とは何でしょうか。
事務局	メーター器の口径の違いにより、水道施設や設備に与える負荷等の大きさに見合うような料金体系にすることで、利用実態に近い料金設定

	が可能となります。
委員	これは、具体的に、家庭用としては、どれだけの差が出てきそうですか。
事務局	小口径の家庭用であれば、大きな差はつけることができないと考えます。メーター器の価格差を考慮しても数百円程度と考えています。
委員	でも、そういったことも取り入れながら、いくらかでも増収を見込むということですね。
事務局	はい。現状に見合った公平な使用者の負担をお願いしたいと考えています。
委員	下水道事業の一般会計からの補助金を減らす計画となっていますが、何パーセントくらい減りますか。
事務局	計画上では、おおむね 30%減らしていく計画となっています。国の示す繰入基準の水準まで減少させる計画です。
委員	令和 7 年度以降に料金改定をすることで資金が維持できるというシミュレーションができているとおもうが、どの程度の改定が必要か具体的な数字を教えてくださいませんか。
事務局	計画の段階（平成 31 年度）で 15%という料金改定率が出ています。いくつものシミュレーションを行った中で計画を作っています。このパターンは、資産耐用年数の考え方としては、最大限、限界まで使う、後がない状況まで引っ張った場合の計画が作られていますので、先延ばしといった余地がない状況です。
委員	さきほど、この計画には資材やエネルギー価格の高騰という部分が見込まれていないとのことでしたが、こういった部分も含めて話し合いをして決めていけばいいということで間違いはないですか。
事務局	はい。その通りです。よろしくお願いします
委員	改定率 15%に決まった根拠を教えてくださいませんか。
事務局	簡単に説明しますと、8 ページの資金需要をご確認ください。現在は、マイナスで経営をしていくシミュレーションとなります。様々な改定率の中で 15%以上の改定を行うことで、資金の減少がなくなるという、改定率が 15%となっています。
委員	金額的に、15%でいいのかというのがありますが。
事務局	改定率について、計画では 15%といった数字が出ていますが、試算を行う中でそれ以上の改定が必要になることが考えられます。P. 17 をご確認くださいなのですが、この 15%という改定率は②の料金水準の算定の段階で示されます。その後③料金体系の設定段階で、「誰

		に」「どのように」「どのくらい」負担をしてもらうのか、激変緩和が必要であるのではないかとといった部分を含め、皆さんにお諮りし進めていきたいと思っています。
委員		あまり高くはできないですね。多少大変でも、たくさん使うところに負担をしてもらわないと、一般家庭と同じ増加率では困るかなと思います。
事務局		そこについても、料金体系の設定のところで、負担の方法については考えていきたいと思っています。
委員		これまでの改定の状況ですか、平成 8 年度に平均改定率 25%増をされています。この時の町民からの反響や要因はわかりますか。
事務局		その当時の改定資料の確認ができていません。
委員		企業債などが大きくなってそうせざるを得なかったという部分かきっとあるんだろう。
事務局		あるとおもいます。第 6 次拡張を含め大規模事業の推進、簡水統合など様々な要因が考えられます。
委員		今改定率 15%という試算や計画を出していただいています。電気料金も右肩上がり、人件費も上がっていく、改定率 15%でやって 5 年もたたずにまた改定が必要とするのがいいのか、思い切って 25%に近い思い切った改革が必要なのか。当然反対もあると思いますが、時流に合わせた変更していくのがいいのか、しっかり検討をしてもらいたい。
事務局		P.7 をご覧ください。料金改定により令和 7 年度には一時的に経常利益は増加しますが、全体としての減少は変わりません。ここで改定をしても令和 10 年度近辺には改めて検討が必要となっています。委員のおっしゃる通り、15%は計画作成時の数値です。エネルギー高騰といった部分もしっかり考慮して改定をしていかなければ、次の改定も目の前に迫っていますので、しっかりと確実な改定率で進めていきたいと思っています。改定が 5 年より短くならないよう全体で考えていきたいと思っています。
委員		水道事業は、永遠に続いていくものだよね。生活をしていく中で、電気や水道は必要なもの。これからいろいろな物価が上がっていく中で、何回も料金改定しなければならないことも考えられなくはない。ただ町民の意見はたくさんあると思う。審議会の委員、町民の皆さんが納得できるよう試算をしていってほしい。
委員		根本的な計算根拠となる、社人研の推計値ですが、富士見町は上方修

		正している、この協議の中で一番大事な数字ですので、上方修正を加味して試算していただきたい。
	事務局	新しい総合計画の数値を使用して試算をしていきます。
	委員	人口減少により人が住まなくなった、使わなくなった管路は利用しなくなるということですか。
	事務局	使用しなくなった管路は廃止をしていきたいと考えています。 更新についても、町内の中心部を中心に整備をしますが、集落はそれぞれ点在していますのでそのことについてもしっかり対応していきたいと考えています。
	委員長	それでは、(2) 施設更新状況の概要について 説明をお願いします。
	事務局	資料「施設更新状況の概要」に基づき説明
	委員長	施設更新状況の概要についてご意見、ご質問ございますか。
	委員	第 6 水源の場所はどこですか。
	事務局	水源の位置、配水エリアについて説明。
	委員長	質問はございますか。
	各委員	(特になし)
	委員長	以上をもちまして、協議事項については終わりにいたします。
7. その他	事務局	次回の審議会を令和 5 年 8 月 2 日 13 時 30 から開催。
8. 閉会		富士見町上下水道審議会を終了します。